

ワークショップ 教師教育における ライフキャリアの視点 日本語教員養成へのエッセンス

「キャリア教育」と聞くと、どうしても就職活動や職業選択に結びつけて考えられがちです。しかしキャリア教育は、進路指導や職業教育とイコールではなく、「私と他者・社会との関わり方を、人生の流れの中でどう考えるか」を問うための姿勢を涵養する営みです。

とりわけ日本語教育においては、異文化と出会い、地理的にも心理的にも越境していくプロセスが、キャリア発達にとって重要な意味を持つのではないのでしょうか。あるいは他にも、重要なエッセンスがあるのでしょうか？

本ワークショップでは、「日本語教員養成におけるキャリア教育のエッセンスとは何か」「そのエッセンスを実際の授業にどう落とし込むか」という二つの問いを軸に、参加者それぞれの視点から、日本語教師養成課程の中でのキャリア教育の実際を考えていきたいと思えます。

日時

2025年10月12日(日)
13～16時

場所 立命館大学いばらきキャンパスB棟5階
(515&516室)

ご参加に際して

ご参加の方は、ご自身の担当授業【過去のものでも可】のシラバスや授業資料などを1つ選び、印刷してお持ちください。その資料をもとに、他の参加者とともに「キャリア教育」の視点からの改良案を考えましょう。なお、上述のように、キャリア教育は、あらゆる授業に通底する姿勢を育むものであるため、選択する授業はどのような科目でも構いません。

参加無料

対象

大学の日本語教師養成課程を担当している教員【専任、非常勤問わず】

定員

30名

主催

土元哲平（立命館大学）
嶋津百代（関西大学）
中谷潤子（大阪産業大学）

問合せ：

nakatani@int.Osaka-sandai.ac.jp

科学研究費（基盤研究B）「理論と実践の往還を通じた越境的学びによる日本語教師養成プログラムの開発と検証」（研究代表者：北出慶子 課題番号23K21943）の助成により実施します。

申込：9月30日まで

<https://forms.gle/BxdJCGrpmZTRLLoW7>

